

2023 山階鳥研見にレクチャー 11月4日（土） 時間割

終了しました

10:00 ~	① 鳥の木登り、ヒトの木登り	仲村昇
10:30 ~	② 背景を知れば面白い標本の話	小林さやか
11:00 ~	③ 小笠原諸島を再びアホウドリの島に！	油田照秋
11:30 ~	④ 絶滅した飛べないクイナ復活の謎	浅井芝樹
12:00 ~	⑤ 鳥類標本ってどんなもの？（子供限定！）	岩見恭子
12:30 ~	(昼休み)	
13:00 ~	⑥ ベニアジサシで分かったこと、分からないこと	尾崎清明
13:30 ~	① 鳥の木登り、ヒトの木登り	仲村昇
14:00 ~	② 背景を知れば面白い標本の話	小林さやか
14:30 ~	③ 小笠原諸島を再びアホウドリの島に！	油田照秋
15:00 ~	④ 絶滅した飛べないクイナ復活の謎	浅井芝樹
15:30 ~	⑤ 鳥類標本ってどんなもの？（子供限定！）	岩見恭子

講演内容

① 鳥の木登り、ヒトの木登り	鳥といえば「飛ぶ」というイメージが強いです。飛行能力を獲得する前、鳥の祖先は手足を使って木に登っていました。今でも木登りをする鳥たちを紹介します。また、鳥類調査の現場では様々な目的で木に登ることがあります。ヒトの木登り方法の一部についても紹介します。	一般向け
② 背景を知れば面白い標本の話	山階鳥研の標本は生物学のために集められています。生物学の研究では、数あるうちの1つですが、その標本1点1点には歴史があります。山階鳥研には歴史の古い標本がたくさんあり、エピソードも多様です。今日はその中からいくつかをご紹介します。	一般向け
③ 小笠原諸島を 再びアホウドリの島に！	小笠原諸島では、2008年にアホウドリのヒナを既存の繁殖地（伊豆諸島鳥島）から移送、飼育し、巣立たせることによりかつての繁殖地を再生させる世界初のプロジェクトが始まりました。あれから15年、本講演では、これまでの経緯とモニタリングから明らかになった小笠原の繁殖地の状況に加え、現在の鳥島の繁殖地の様子もお話します。	やや専門的
④ 絶滅した飛べないクイナ 復活の謎	インド洋の小さな島に飛べないクイナ類が生息しています。この島は海面の変動により、水没していた時期があります。ところが遺跡から、水没前にも飛べないクイナ類がいたことがわかりました。どういうこと？!	専門的
⑤ 鳥類標本ってどんなもの？ （子供限定！）	鳥類標本ってどんなものだろう？剥製はどうやってできている？ 普段見られない標本にまつわるお話です。 <小学生から高校生まで限定><注意！解剖画像あり> ※小学1~3年生は保護者1名まで可、未就学児をお連れの保護者も参加可	子供向け
⑥ ベニアジサシで分かったこと、 分からないこと	ベニアジサシは日本では沖縄周辺で繁殖する海鳥で、日本のレッドリストの絶滅危惧II類です。長く不明だった越冬地は、オーストラリアで日本の足環個体が多数捕獲され、約6,000km南のグレートバリアリーフに渡っていることが判明。最近の繁殖状況等について紹介します。	一般向け